

2020

TOYO Recruit

TOYO
2020

Recruit

東陽監査法人 定期採用サイト

応募方法は採用HPをご覧ください

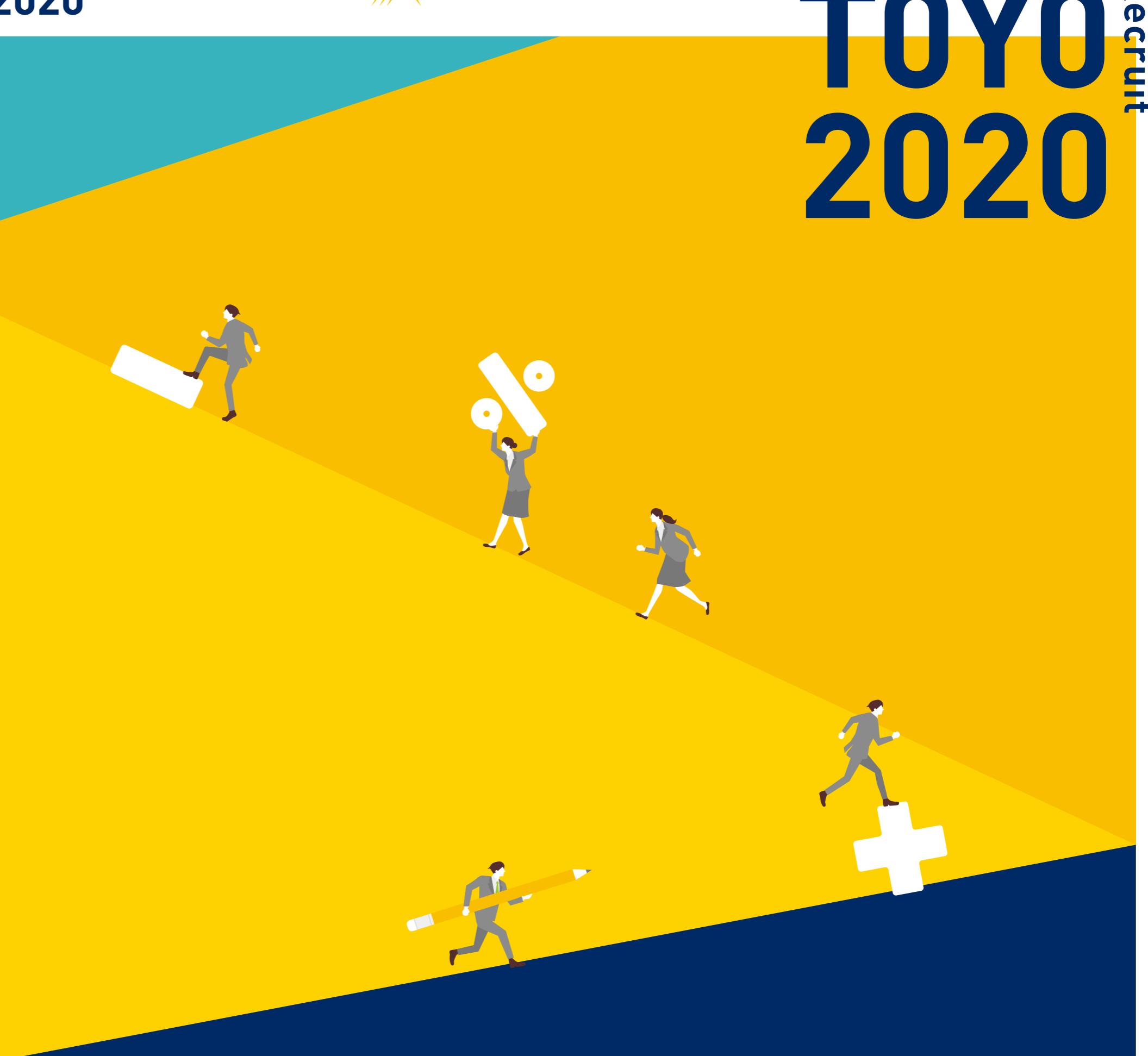
<https://www.toyo-career.com/>

東陽監査法人 リクルート公式LINE@

LINE@



本部事務所（東京） 〒101-0053 東京都千代田区神田美土代町7番地 住友不動産神田ビル6F
大阪事務所 〒541-0052 大阪府大阪市中央区安土町2-3-13 大阪国際ビルディング19F
名古屋事務所 〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅4-26-13 ちとせビル5F



東陽監査法人

PHILOSOPHY

社会的使命の追求

財務情報の信頼性を確保するという
社会的使命を全うする



Core Purpose

経営基本方針

- 財務情報の信頼性を確保するという社会的使命を遂行する
- クライアントとのコミュニケーションを大切にしケアを怠らないことで、相互の価値観の共有を醸成する
- 監査法人の唯一無二の財産である人材を、単なる会計・監査の知識だけではなく情熱に溢れる人材に育て、社会的使命を果すことによって広く社会に貢献する

Core Values

コアな価値観

- | | |
|---------------|---|
| Care | クライアント・構成員及び品質管理について常にケアを怠らない |
| Share | クライアント・構成員と常に高い価値観を共有し、高い品質管理を確保する |
| Invest | クライアント・構成員について常にアップデートした情報を提供するために自己投資を行う。それによって高い品質を確保する |
| Grow | クライアントとともに成長し、構成員の成長によって当法人のより高度な品質を追及する |



CARING and SHARING

ケア、そして価値の共有へ

クライアントおよびスタッフに対して常にCaringとSharingを心がける。

財務情報の信頼性の確保という社会的使命を全うするために、
私たちはこれからも休むことなく努力を続けて参ります。

監査法人の社会的使命は財務情報の信頼性を確保することです。社会的使命を全うするために、私たちはクライアントとのコミュニケーションを大切にしています。私たちはクライアントとの意思疎通を常に心がけ、ケアを怠りません。このような地道な働きかけの積み重ねは、やがて相互の価値観の共有を醸成します。価値観の共有は、クライアントとの意見の対立を未然に防ぎ、真の意味における高度な監査品質を実現します。ひいては財務情報の信頼性の確保に繋がるでしょう。

監査法人にとって唯一無二の財産は人材です。私たち公認会計士に求められるのは、単なる会計・監査の知識ではなく、財務情報の信頼性の確保という社会的使命を全うしようとする強い姿勢と不断の覚悟です。情熱に溢れた優れた人材を育て、社会的使命を果たすことによって広く社会に貢献していく、これが私たちの目指す監査法人です。

それゆえ、クライアントとの密なコミュニケーションはもとより、スタッフのコミュニケーションも重要であると考えています。風通しの良い組織であることが良好な人間関係を生み、適確な情報に基づいた価値の共有を促進します。昨今ワークライフバランスや働き方改革に見られるように、新しい働き方が求められる世の中に変わりつつあります。私たちは従来から多様な働き方を大切にする勤務形態を採用していますが、今後はより一層、時代が求める柔軟な働き方のニーズに適切に対応していきます。



東陽監査法人 理事長

佐山 正則

人材育成方針



OJTを通した監査実務

実践 × 理論

職階別の組織的な研修

What's OJT?

OJTとは「On the Job Training」の略称で、先輩が新人に対して、実務を体験させながら仕事を指導する制度です。



東陽監査法人では、唯一無二の財産は「人材」であると考えます。その人材を育てるため、【実践… OJTを通じた監査実務】×【理論…職階別の組織的な研修】を掛け合わせ、法人全体のボトムアップを目指しています。具体的には、リスクアプローチの徹底等、業務に直結する高度な会計監査に関する内容はもちろんのこと、昨今非常に重要視されているITやAIを活用した監査の研修だけでなく、研修以外でもIPO勉強会を開催しています。

また、当法人では早い段階でインチャージなど責任ある立場で業務を行ってもらうため、職階別に仕事上で求

められる様々なスキルを磨く育成研修も用意しています。たとえば、新入社員を対象とした基本的なビジネスマナーやPCスキルに関する研修をはじめ、年次が上がる毎に必要なコミュニケーション能力を磨いていくようなプログラム、主査やマネージャーに対しては適切なリーダーシップが備わるようなプログラムがあります。

当法人では、実践と理論を組み合わせ、監査人としてスピード感を持って着実に成長できる土台作りを法人全体でバックアップしていきます。

	Junior ジュニア 1~3年目	Senior シニア 4~11年目	Manager マネージャー 7~15年目	Partner パートナー 15年目~
人的研修	新入社員研修 ビジネスマナー研修 英会話 [任意]	コーチング力養成/ 論理的思考力養成 英会話 [任意]	働くやりがいを育成する職場マネジメント 労務管理研修 英会話 [任意]	労務管理研修 英会話 [任意]
会計・監査	会計基準等 監査基礎講座 内部統制 サンプリング 監査ツール	会計基準等 監査基礎講座 内部統制 サンプリング 監査ツール インチャージ研修	会計基準等	会計基準等

人的研修

新入社員研修

監査の流れから各監査手続について研修します。

ビジネスマナー研修

入社後はすぐに外部講師によるマナー研修があるので社会人経験がないても安心です。

コーチング力養成/ 論理的思考力養成

問題解決のための論理的思考やチームビルディングを体系的に学び、実践的なコミュニケーションスキルを身につけます。

英会話

外部スクールへの割引制度が充実しています。

労務管理研修

部下の労務管理を適切に行えるよう、外部の弁護士の講師による研修です。

働くやりがいを育成する 職場マネジメント

『働く人のやりがい』を大切にするマネジメントの習得を図るべく、「職場の存在意義」を策定し、共有します。

会計・監査

監査基礎講座

会計システムや基幹システムの一般例について研修します。

内部統制/サンプリング

『リスク評価全般とJ-SOXとの関係』やExcel等を用いたサンプリングについて研修します。

AI/IT/監査ツールを用いた 監査実務研修

仕訳テスト等で有用な監査ツールについて研修を行います。

インチャージ研修

経営者等とのディスカッションや社内審査、予実管理等のマネジメントについて研修します。

What's the program about?

上記の他にも、**金融関連業務**や**IT**等、特定の分野を掘り下げた研修も多数実施。特にITに関しては、最新の技術や会計監査に関わる話題の内容を充実させています。入門編から受講可能なので初心者も安心です。研修スタイルは、**大人数～少人数での講義形式**や中には**グループディスカッション**等も取り入れています。ほとんどの研修は**eラーニング**で受講可能。受講体制も万全です。

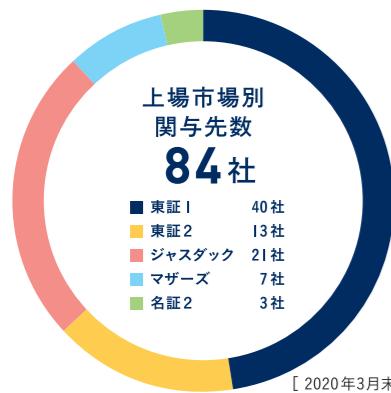


法人概要



法人情報		人員構成		
名称 東陽監査法人 (Crowe Toyo & Co.)	設立 1971年	パートナー 代表社員 55名 社員 18名	専門職員 専門部員 246名 準会員 50名 その他専門職員 25名	事務職員 24名
出資金 329百万円	理事長 佐山 正則	合計 418名		

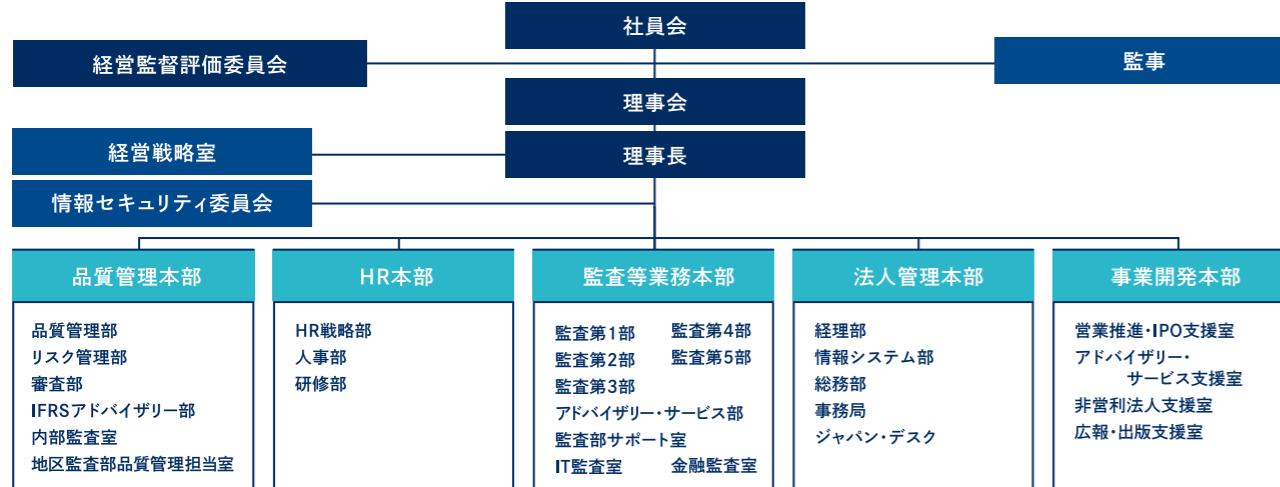
[2020年3月末現在]



About

上場クライアント数と人員数では第6位、
クライアント数は342社です。(2020年3月末時点)
クライアントの特徴としては、製造・小売・金融・鉄道など多業種に亘り、また、
学校法人をはじめ、非営利法人も多くあります。
スタッフとパートナーの距離も近く、チーム一丸となって監査に臨み、クライアントに対しても意思決定が早いことから、強い信頼関係を構築しています。

組織図



募集要項

2020

応募資格	公認会計士論文式試験全科目合格者			
採用予定人数	15名程度			
給与	法人規定による(月給310,000円以上) ※時間外勤務手当別途支給			
入所時支度金	内定受諾後、入所時までに20万円支給(100km以上の引っ越しを伴う場合は別途30万円支給)			
賞与	法人規定による(年2回／原則として7月、12月)			
昇給	年1回			
諸手当	時間外勤務手当、通勤手当、休日出勤手当			
固定残業代	なし			
休日・休暇	土・日・祝日(※1年単位の変形労働時間制の運用あり)、 年末年始休暇、夏季休暇、試験休暇(実務補習所修了考査等)、メモリアル休暇、 リフレッシュ休暇、慶弔休暇(本人の結婚休暇を含む)、子の看護休暇、産前産後休暇、 育児休業制度、介護休業制度、育児による時短制度あり(子が小学校卒業まで)			
社会保険	健康保険、厚生年金、企業年金基金、雇用保険、労災保険			
雇用形態	正社員	勤務時間	10:00～18:00	
契約期間	無期雇用	期間の定めなし	休憩時間	60分
時間外労働	あり	勤務地	本部(東京)・名古屋・大阪	
試用期間	あり(3ヶ月)	受動喫煙対策	あり(屋内禁煙)	
募集職種	監査業務及びその他監査関連業務、アドバイザリー業務			
研修制度	新人研修、継続的勉強会、所内一般研修等 様々な研修制度あり			
福利厚生	実務補修所費用、公認会計士協会登録費、 公認会計士協会会費 全額法人負担(入所月以降)、各種資格支援制度あり、 修了考査受験時の受験料及び専門学校費用負担(上限あり)、ノートPC・携帯電話貸与、 業務災害総合保険、各種保養施設等利用補助あり、各種部活動あり(テニス、フットサルなど)			

監査第1部 TOKYO OFFICE

CLIENT	関与先	PERSONNEL	所属人員数
35社	金商法・会社法監査	パートナー	22名
11社	金商法監査	公認会計士	84名
30社	会社法監査	準会員	16名
4社	法定監査他	その他	1名
20社	IPO監査		
6社	任意監査他		



profile

2020年入所
大手監査法人にて金融系のコンサルティングに従事。東陽へ転職後、東証一部上場企業の監査チーム主要メンバーとして活躍。

監査第3部 TOKYO OFFICE

学校法人等、パブリック向けサービスを展開

所属人員数	パートナー 17名、公認会計士 7名
関与先	学校法人監査27社、労働組合監査20社、法定監査他7社、任意監査他25社

業種の偏りがなく規模も多様 監査を通して 新たな世界が見える

監査第1部では、多種多様な業種に関与することができます。具体的には、小売、金融、広告、製造業など非常に多岐に渡ります。そのため、監査先では普段の生活では経験ができないようなことも。建設業の監査先では、開通前の誰も渡った事のない橋が渡れたのはいい経験です。マスコミ系の監査先では芸能人に会えることも…！

さらに、IPO案件が非常に多いことも特徴です。IPOに携わりたい方はチャンスが多いと言って良いでしょう。国際案件も多く、海外のファームで働き帰任した人も多くいます。グローバルな監査に関わってみたいと思う方は是非第1部で一緒に働きましょう。

様々な業界に横断的に携わることで、監査の知識が深まると共に、バランス感覚が養われます。一つの部門で幅広い業種へ携わり、経験値を早く高められるのは、当法人ならではのメリットではないでしょうか。また、東陽監査法人全体の特徴ではありますが、忙しさにメリハリがあり、残業は極力しない文化があります。育児と仕事を両立しているメンバーも多くいます。ワークライフバランスを大事に、落ち着いて長く働いていきたい方にもおすすめの環境です。

どんな個性も会計士として 着実に育て上げる

監査第2部も1部と同じく、監査先は他業種に渡りますが、信金や交通系の比率が高く、比較的大手のクライアントが多いです。

第2部でもっとも特徴的なポイントは、「人と向き合う」文化が強く根付いていることです。OJTを通して監査をしっかり学ぶことができます。メンバーとは家族のような雰囲気で、どんな個性も受け入れます。忙しい時ほどコミュニケーションを取り、一丸となって監査に取り組みます！長期休みには一緒に海外旅行に行くメンバーも。

また、仕事で失敗した時でも、即座に上司であるパートナーが対応してくれて、大事には至らなかった経験もあります。東陽監査法人全体に言えることかもしれません、トップとボトムの距離が非常に近い為、何でも相談しやすい雰囲気があり、大手では経験できないパートナーとの信頼関係を築く事ができます。

教育体制がしっかりと根付いている第2部。若手の方にとっては、公認会計士として基礎から成長させる土壌があります。安心して私たちについてきてください。皆さんのが仲間入りする日を楽しみに待っています！

監査第2部 TOKYO OFFICE

CLIENT	関与先	PERSONNEL	所属人員数
43社	金商法・会社法監査	パートナー	20名
5社	金商法監査	公認会計士	105名
42社	会社法監査	準会員	21名
6社	法定監査他	その他	2名
7社	IPO監査		
11社	任意監査他		

東陽監査法人
監査第2部
シニア
畠山 明子

profile

2011年入所
一貫して東陽でキャリアを積み、インチャージも経験する一方、第一子育休復帰後は時短勤務で仕事と育児を両立。
現在第二子育休中。

ADVISORY SERVICE TOKYO OFFICE

アドバイザリーサービス
本企業へのサービスも展開しています。
クライアントと悩みを共に解決するというエキサイティングな経験することができます。

所属人員数 パートナー 2名、公認会計士 3名

監査第4部 NAGOYA OFFICE

CLIENT	関与先	PERSONNEL	所属人員数
6社	金商法・会社法監査	パートナー	4名
1社	金商法監査	公認会計士	14名
3社	会社法監査	準会員	5名
2社	学校法人監査		
1社	任意監査他		



Profile
東陽監査法人
監査第4部
マネージャー
永井 伸樹

2018年入所
合格後、大手監査法人で約4年間経験を積み、東陽の名古屋事務所へ入所。入所後3年目にしてマネージャーに昇格。東証一部上場企業のインチャージを含め、学校法人等幅広い業種の監査に従事。



東海圏の多種多様な監査先から学ぶ 少数精鋭の若い組織 **04**

監査第4部(名古屋事務所)は愛知県、岐阜県、三重県、静岡県の東海圏が主な活動エリアです。名古屋事務所の立地も名古屋駅から数分のところにあり、アクセス抜群です。

名古屋事務所は全体で20名程の小規模な組織ですが、スタッフは20~30代のメンバーが多く、比較的若いメンバーが多いことも特徴です。昨年入社したメンバーも、すでに新人と意識せないくらい監査チームに溶け込んでおり、日々頑張っています。

愛知県は自動車や航空関係の企業が多いため、準大手以下の監査法人は業種が偏っていると思われることもありますが、東陽監査法人の名古屋事務所においては、製造業の他に証券業、小売業、飲食業、サービス業、紡績業、不動産業、学校法人等のクライアントがあります。規模の面でも、東海圏を代表するような東証一部上場の企業から中小企業まで様々です。

パートナーは現場にいることが多く、スタッフとの距離が近いため、新人の頃から多くの事を学べる環境があります。公認会計士としてバランスよく成長したい方にはとてもおすすめです！

風通しの良いフラットな組織 国際業務や海外出向も可能 **05**

監査第5部(大阪事務所)は西日本が主な活動エリアです。事務所は本町の綺麗なビルの19階にオフィスがあり、立地も環境も良いです。事務所の人員規模も50名程度で事務所全体がまとまりやすく、スタッフからパートナーまでフラットな雰囲気で和気あいあいと楽しく仕事をしています。

東陽は、準大手であることからクライアントの規模も中堅や地方の優良企業が多く、業種は、製造業や小売業、金融業、建設業、IT、学校法人等、非常に幅広く、またIPOを目指しているクライアントも多く担当しております。また、国際業務や海外出向のチャンスもあり、大阪にいながらグローバルに働くことが可能です。実際に様々な経験をしながら、自分の最も得意な分野を探すことができます。

大阪事務所の特徴としては、昔から後輩育成に対して特に熱心に取り組んでいるところだと思います。新人には必ず、OJTの先輩がしっかりと丁寧に指導します。

入所後、年次が経つとOJTの育成側になり、教わったり教えたりしながら切磋琢磨し合う土壤があります。やりたいことがある人はどんどん手をあげてください。事務所全体でサポートします！

監査第5部 OSAKA OFFICE

CLIENT	関与先	PERSONNEL	所属人員数
9社	金商法・会社法監査	パートナー	8名
4社	会社法監査	公認会計士	33名
8社	学校法人監査	準会員	8名
1社	労働組合監査		
4社	法定監査他		
8社	IPO監査		
5社	任意監査他		

東陽監査法人
監査第5部
マネージャー
吉岡 秀幸

Profile
2008年入所
合格後、東陽の大坂事務所へ入所。4年間の香港駐在を経て大阪事務所へ帰任。現在は上場企業、IPO企業、海外関連業務のインチャージを担当。



TOYO Staff Interview

東陽スタッフインタビュー

#01 監査の現場をリードするインチャージ

ジュニアスタッフ時代は、10社に及ぶクライアントの監査チームに所属し、さまざまなチーム運営を見てきました。社会人経験はありませんでしたが、この経験を活かし、入所3年目と早い段階で、インチャージ（主査）の役に就きました。

深沢 研一郎

監査第2部 シニア
2013年入所

クライアントとの交渉やプロジェクト管理など業務は多忙ですが、仕事のやりがいを強く感じます。上司・メンバーとの関係づくりにおいては、マネジメントしすぎないある種の“鈍感力”を生かして自分なりの運営をしています。また、クライアントとは立場が違うため要望と対応にズレが生じることがあります、そこを解決するのはインチャージの腕の見せどころ。難題を切り抜け、決算に監査意見を出せたことで、プロとして自信が付きました。このように、東陽監査法人の魅力は現場で学べる機会が多いことです。振り返ると、失敗の過程を見て、そこから対処法を学び、自分のものとして吸収することで、自然と成長のスピードは早くなつたように思います。

また、当法人ではジュニアスタッフの研修の一環として『Jの広場』という講習会を実施しています。私もその講師の一人として実査のやり方や倉庫の棚卸しの立ち会いなどを教えました。受講する若手スタッフと仲良くなり過ぎて、一緒に温泉旅行に行ったこともあります。上下の分け隔てなく、人とつながりを持てるのも当法人の魅力の一つです。早くプロになりたい方、強い意志を持っている方は、ぜひ、東陽監査法人を体感して、自分の将来をイメージしてください。

#02 教わりながら教える新しいキャリアの形

20代最後という年齢で公認会計士になるべく、専門学校に通って勉強に専念しました。自分なりに勉強方法を工夫したり、授業で積極的に質問をしているうちに、学校から「講師をやらないか」と誘われました。めったにないチャンスですし、人に教えることが好きなのでそのまま引き受けました。

公認会計士の実務経験の場として選んだのが東陽監査法人です。入所して良かったことが大きく2つあります。ひとつは、いろいろなタイプのインチャージの下で働きながら、授業にも活かせそうな経験ができたこと。最初のインチャージの方は、メンバーに明確に指示を出すタイプで、仕事の進め方など勉強になりました。他にも、物事の先を見通す頼りがいのある方や、クライアントに対して白黒はっきり付ける、まさに会計士の手本のような方もいます。自分の持ち味を生かしてチーム運営ができるのは、当法人ならではの社風と言えます。もうひとつは、働きやすいこと。お子さんのいる女性の先輩方も小学校の集まりなどに参加しやすい環境ですし、私自身も働きにくさを感じたことはありません。平日は業務を通して上司・先輩から実務を教わり、夜や週末は学校で受講生に教える。忙しくもやりがいを感じながらキャリアを磨いています。

野村 礼華

監査第2部 シニア
2017年入所

会計士としてやりたいことが明確な人にとって、東陽監査法人は魅力的な選択です。仕事を任される機会が多く、夢を早く実現できるからです。ぜひここで、自分なりの充実した働き方を見つけてください。



TOYO Staff Interview

#03

数字の裏側を見て 監査の奥深さを知る

新井 優介

監査第2部 シニア
2016年入所

上場企業の経理経験を経て公認会計士の資格を取得後、大手監査法人を経験してきたので、“大手の良さ”は分かっていました。大人数のスタッフの一人として働き続けることが良いのかと自問自答し、中堅の東陽監査法人に転職しました。その魅力は2つ。大手と比べてキャリアの選択肢が豊富なこと。さまざまなキャリアを持った人が働いていて、とても居心地良く感じました。私のように自分の将来を柔軟に考えたい人には良い環境です。もうひとつは、クライアントとの距離が近く、自分の理想とする関係が構築できること。インチャージとして担当するクライアントの業種は幅広く、経営トップやCFOなど、普段はお目にかかれ難い方たちと経営の状況や事業展開について深いお話しができるのは得難い経験です。

前職での話ですが、いまでも忘れられない出来事があります。当時、転職して仕事を早く覚えないといけないことから、毎日監査調書の作成に没頭していました。そんなとき、ある製薬会社の監査役と工場の棚卸立会に行きました。講評会で監査役が工場の従業員に向けて伝えたのは、「薬を箱に詰める作業は単調だが、あなたたちの作業で患者さんに薬が届けられ、救われていることを忘れないでください」というもので、何か自分に向けられたメッセージのように感じ、とても心に響きました。

財務の数字の裏側にはリアルな企業の営みがあります。形式的作業を繰り返すことだけが、会計士の仕事ではありません。さまざまな経験の積み重ねによって監査に対する見方に深さが出てきます。そこがこの仕事の面白さだと思います。

相手の話を聴き、 対話し、先を読む#04

指野 豊

監査第2部 マネージャー
2008年入所

現在、インチャージとして、スタッフとともに上場企業の会計監査を担当しています。この仕事のやりがいは、クライアントの屋台骨を支えている実感です。財務諸表の作成過程では、会計監査人である私たちからクライアントに対し、重要な判断を求めたり、逆に相談される場面が多々あります。公認会計士に求められる能力は何でしょうか?ひとつは、経営者の視点で事業を俯瞰する力だと思います。事業の動向や財務状況などを総合的に把握し、将来の見通しを判断するためです。

もうひとつは調整力です。たとえば、クライアントが連結グループである場合、親・子会社間で他の監査法人と連携をする必要があります。私は前職で営業や管理職を経験し、社内組織を調整する力が身につきました。

こうした経験がなくても、会計監査は経営やビジネスの根幹に携わる仕事なので、自然に調整力は身につきます。会計士としての資質な何かと問われれば、「相手の話を真摯に聴く力」と私は答えます。経営者や経理担当者のもとへ足繁く通い、話をよく聴くことで、経営への想いや会社の方向性を理解できるからです。

東陽監査法人には新卒者はもちろん、大手監査法人出身者、私のような異業種からの転身者もいます。チーム運営に際して、私は入所1年目のスタッフも積極的に議論に参加させています。渾然一体のチームだからこそ成長のスピードは早い。ここには一人前のプロになるための条件がすべて整っています。



TOYO Staff Interview

#05 事業を理解し、俯瞰する目を養おう

川久保 孝之
監査第2部 パートナー
2003年入所

東陽監査法人は少数精鋭でフラットな組織です。私は、会計・監査上の課題に対してスタッフとともに解決することを目指しており、現場との距離を近づけたいと思っています。特に、事業の多角化や海外展開をしている企業などでは突発的な事象が起きやすく、会計・監査基準等に明文化されたルールだけでは対処できないケースもあります。このような想定外の課題に柔軟に対処するため、現場に駆けつけ、スピーディーに意思決定を行い、監査チーム一丸となって課題解決に当たるよう努めています。

後輩には「財務諸表の奥で何が起こっているのかを考えることが大切」とアドバイスしています。経験年次があがってくると、どうしても日々の業務に追われてしまい、監査本来の目的を見失いがちです。そのようなときこそ、クライアントのビジネスを俯瞰し、監査上対応が必要なリスクがどこにあるか立ち止まって考えることが重要だからです。

公認会計士は、クライアントの経理部門や経営層とコミュニケーションをとることで経営の理解を深めることができます。一方、独立性の保持と公正不偏の態度が求められるため、クライアントと適切な距離を保つ必要があります。公認会計士は監査を行い、財務情報に信頼性を付与することで、クライアントの公正な事業活動や投資者、債権者の保護等を図る大きな社会的使命を負っています。仕事のやりがいを通じて、より高い次元の成長を目指していけます。

入社1年目の体験談

入所したらさっそく3週間の新人研修です。監査実務を学んでいく中で、受験勉強のときのイメージとのギャップに多少戸惑いながら、会計士としての第一歩を踏み出したんだなあと実感。

緊張の連続だった第3四半期があっという間に終わって、同期やチームの打ち上げに参加。まだ分からないことだらけだけどチームに貢献できるよう頑張ろう。

社内研修が終わったら、すぐに、第3四半期レビュー往査が始まります。不安な中での初のクライアント往査ですが、先輩スタッフのサポートもあり、安心です。

初の年度決算です。現金実査では、数え間違えないか心配で、手が震えました。また確認状の回収を担当します。現場が終わったあとに事務所にもどって、回収作業。同期と久しぶりに顔を合わせて、近況報告です。

初の棚卸立会です。巨大な倉庫を歩き回ったり、巨大なタンクを見て回ります。大きい工場の場合は、車に乗って移動することも。

有価証券報告書の表示チェックも終わり期末監査終了。先輩スタッフに助けられ何とか期末監査を乗り切ることができました。

第1四半期レビュー監査が始まります。

期末決算監査～第1四半期と、目まぐるしい時期がひと段落すると、Jスタッフ向けに夏季研修が行われます。同期とこれまでの経験を共有したり、先輩スタッフに疑問点を質問しよう。

クライアントの子会社往査で初めての出張です。出張はベテランのスタッフと一緒に行くことが多く、移動中にいろいろな経験談が聞けます。クライアントによっては海外出張もあります。

第2四半期レビュー監査が始まります。できことが徐々に増え、会計士として前に進めていると実感。

入所してそろそろ1年がたちます。あっというまでした…。先輩スタッフから監査について様々なことを教わり、とても充実した1年でした。教わったことは今年中に整理し来年に向けて準備! 整理出来たら仕事納め年末休暇へ。

新人研修
1月

第3四半期
レビュー
2月

3月

4月

期末決算
監査
5月

6月

有報表示
7月

第1四半期
レビュー
8月

夏季研修
9月

10月

第2四半期
レビュー
11月

12月

WOMEN'S CAREER

東陽での働き方

「一生、プロフェッショナルとして活躍したい。」そう思つて公認会計士を志した方は多いのではないでしょうか。公認会計士の資格というのは、その期待に応えられる世界が広がっていると思います。一方で、キャリアの長期形成のためには、出産・育児等、ライフイベントに応じた働き方が求められる時期があります。

東陽では、育児・介護に伴う時短勤務/在宅勤務など制度面の充実は勿論のこと、お互いを信頼し尊重し合う社風から多様な働き方を認め合う風土があります。

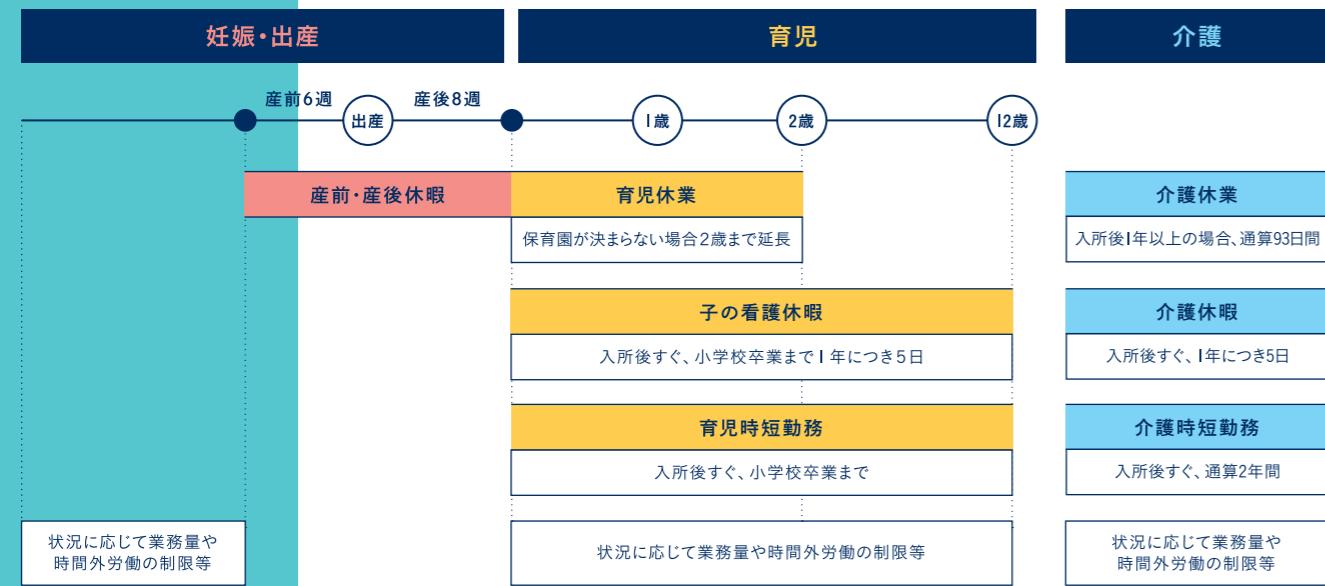
東陽ではキャリアもライフプランも両立し、公認会計士として「一生プロ」を目指すあなたをサポートします。



星野 奈々 監査第I部 シニア 2019年入所

福利厚生制度

出産・育児・介護支援



出産・育児支援制度の利用実績

「東陽で職場復帰したい」と育休から復職するメンバー、「子供と過ごす時間を大切にしながら仕事と両立したい」と転職していくメンバーが増えています。女性比率も年々増えています。



器が大きく、情に厚い会社。 子育てしながら働ける安心感がある

東陽では、私と同じように未就学児を抱えて働いている方、それも男女問わず、同世代の方が多くいます。同じような境遇の職員が多くいると、働きやすさは全然違います。例えば勤務中に保育所から急に呼び出され、子供を迎えるにかかるを得ない状況でも気兼ねなく相談できますし、上司や監査メンバーも快く認めてくれます。おそらく一人ひとりの業務に対する責任感が強く、お互いを信頼しているからこそ人に対してやさしい気持ちが前に出るのだと思います。よって、自己管理能力の高い人ほど、居心地の良さを感じることだと思います。

保育園のお迎えの際に、季節で移り変わる花々を見つけて、「きれいだね」とふと立ち止まれる時間的余裕と、そして何より心の余裕を与えてくださった東陽にはとても感謝しています。

家庭と仕事の両立は人生の課題

「キャリアウーマン」に憧れていた私は、半導体を製造する会社に新卒入社し、営業として忙しく過ごしました。しかし、結婚・出産してからも同じような働き方は難しいと思い、公認会計士を目指しました。論文式試験に合格後、大手監査法人に入所して毎日フルパワーで走り続けていましたが、第一子、第二子を出産したことで理想とする働き方が変わりました。



入所前に東陽監査法人の懇親会に参加する機会があり、パートナーに自分の悩みを率直に伝えたところ、「子どもの小さい時期はペースを落として働く選択も尊重し応援したい。子供の手が離したらまた思いっきり仕事をしてください。」とうれしい言葉をいただきました。一時ペースダウンしても更なるキャリアを目指せる職場はとても魅力的です。

家庭と仕事の両立は人生の大きな課題です。若い時から人生設計を描くことで自分のキャリアの方向性が定まり、大きなライフイベントの際にも環境を選択して、自分自身で解決していくことができると思います。

Message



大塚 美保

監査第I部 ジュニア 2020年入所
経理職で働きながら合格。
経理とはまた違う難しさがある
監査業務に日々奮闘中。

入社してすぐ星野さんがいる監査チームに配属されました。期末監査のとても忙しい中、声をかけてくれる姿やバリバリ仕事をこなしている星野さんはとても頼もしく、将来、私もそういう風になれるよう頑張っていきたいと思いました。